

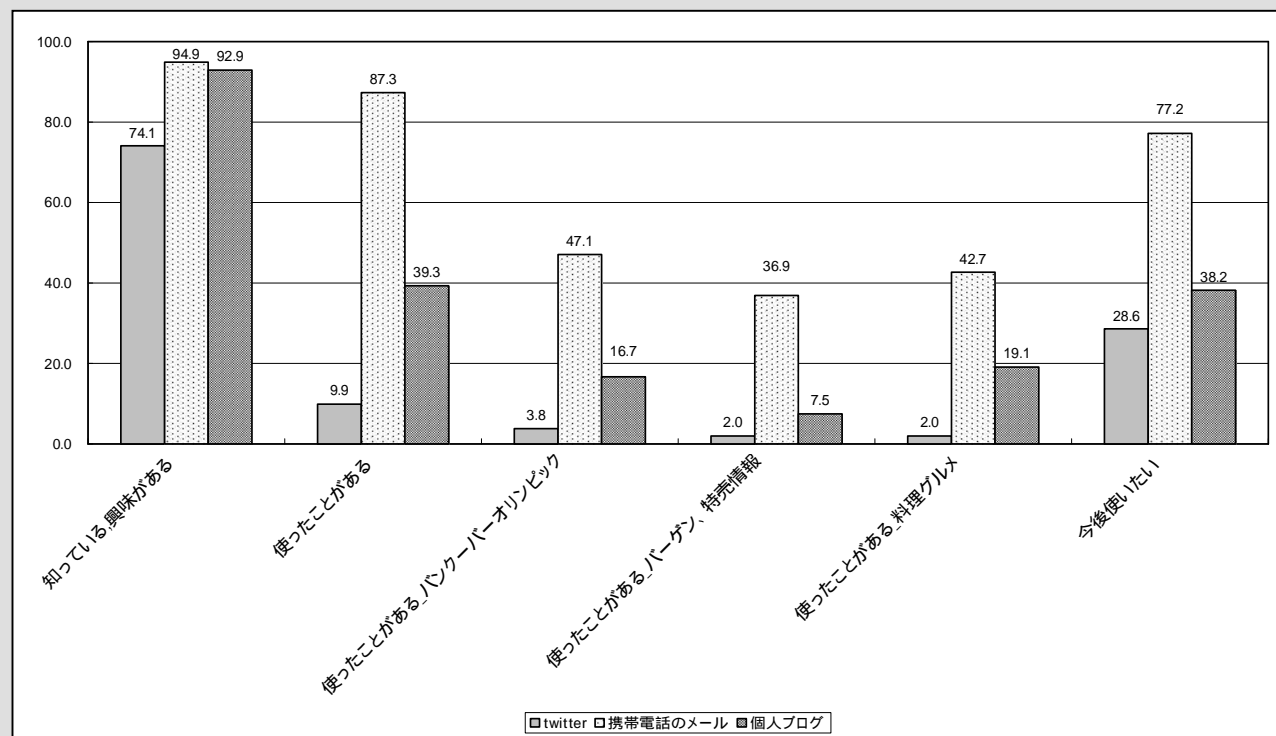
女性のホンネは携帯メールで駆け巡る 「つぶやくよりも直メール」

株式会社かんでんCSフォーラム(本社:大阪府中央区、取締役社長:北尾伸二)は、弊社「生活者モニター」の女性を対象に自主調査「オリンピックなどの各種イベント・出来事のインターネットを用いた情報発信に関する調査」を実施しました。(2010年3月5日～7日 有効回答293名)

「バンクーバーオリンピック」「バーゲン、特売情報」「料理グルメ」の3つの分野で「インターネットを使って感想や情報を友人などに伝えたことがある」の回答は携帯電話でのメールが40%前後であった。一方twitterの利用は数%であった。

オリンピックといった見た感動をその場で友人と共有するといったリアルタイム性が高いシーンにおいても携帯メールを利用する傾向が強いようである。

～インターネットを使った情報発信について～



twitterの認知および興味は約75%

twitterの利用経験は約10%

バンクーバーオリンピックに関する情報発信をtwitterで行った割合は約4%。

携帯電話で行った割合は約50%

twitterの今後の利用意向(そう思うとどちらかといえばそう思うの合計)は約30%

よろしければ、記事にお使い下さい。(その際には下記問合せ先まで必ずご一報ください)
その他、本調査に関する詳細などについても、ご遠慮なくお問い合わせください。

< 問合せ先 > 株式会社かんでんCSフォーラム マーケティング事業部 担当:黒田、久住
TEL:06-6121-7688 FAX:06-6282-6300 メールアドレス marketing@kcsf.co.jp